

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただく準備が来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成30年6月号 NO. 298

《 おいしい手巻きを作ったよ 》



今月のお楽しみ食は手巻き寿司を皆で作って一緒に食べました。
「具は何を入れようかなあ」「ちよつとご飯が多かったかなあ」などと職員とお年寄りでワイワイと楽しみながら作りました。
具の中身は、卵・肉・魚・香物などを準備しました。いなり寿司も恰好よくできました。「おいしかったわあ」「私は3つも食べたよ」
「あんたも作るばかりせんと食べなよ」と普段より会話も盛り上がり、とても賑やかで楽しいお昼ご飯でした。これからも月に1回のお楽しみ食では、お年寄りと職員と一緒に食事を作ったり食べたりして楽しい時間を続けていきたいと思ひます。



《 結核肺がん検診 》

毎年1回、市の検診バスによる結核肺がん検診に協力しています。
楽陽荘の駐車場に健診バスが来る事で、地域（ご近所）の皆様が気軽に検診に来ることができております。今年は5月10日（木）13：30～14：30にあり、たくさんの方が健診に来られていました。今後も市の地域事業のお手伝いをする事で皆様のお役にたてたいと思ひます。

《 生け花ボランティア 》



桑原専慶流の井口先生とお弟子さん3名がお年寄りの皆さんの生活の中にお花をプレゼントしたいとのお話により5月15日（火）バケツや籠にたくさんのお花を抱え持って来園されました。お年寄りは好きなお花を選び先生達に「お花の名前は？どうやって生けるの？」等と会話をしながら生け花に取り組みました。



お花に向き合う顔は嬉しそうです。賑やかな様子につられ、だんだんとお年寄りの参加者が増え大きな輪となりました。皆さまはそれぞれに自分の生けたお花を大事に抱えて記念撮影をしました。ボランティアの方達とお年寄りは、ごく自然にお友達になって、お花が持っている人の心を豊かに癒してくれる力の凄さを知りました。



《 編集後記 》

園では梅雨入り前に毎年大掃除を行っています。
全館でバルサン燻蒸を行い害虫対応も十分に隅々までキレイになりました。ジメジメした梅雨も暑い夏もみんなで気持ち良く生活していただきたいと思います。
ご家族の皆様も御自愛くださいませ。

広報担当：荻田・西山ひ・香川